

佐野商工会議所景況調査

(平成18年7月～9月)

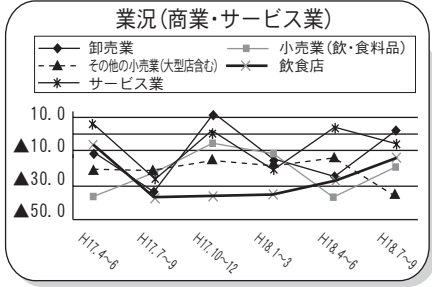
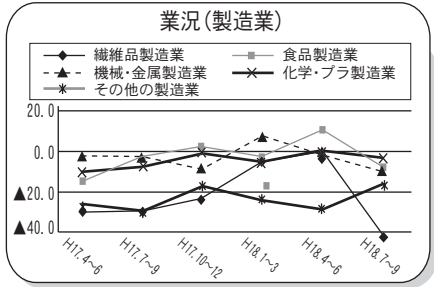
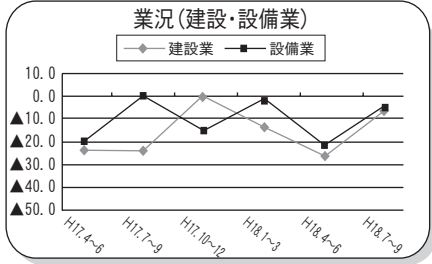
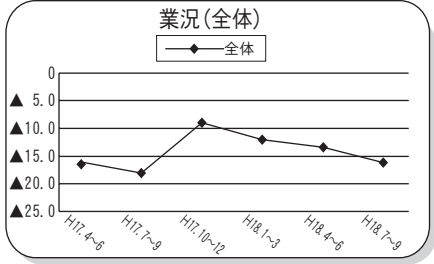
佐野市内の建設業・製造業・商業・サービス業290社を対象に調査した。

☆業況について

全業種のDI指数は▲15.4、前期に比べ2.1ポイント悪化した。業種別では、建設業及び機械・金属製造業など全ての業種においてマイナスポイントとなっており、繊維品製造業が最も低く▲42.9ポイント、次いでその他の小売業(大型店を含む)が▲35.5ポイント、小売業(飲・食料品)が▲22.0ポイントとなっている。

前期比で見ると卸売業の改善幅が最も多く23.5ポイント、次いで建設業上げ幅17.8ポイントとなっており、逆に、繊維品製造業下げ幅39.0ポイント、その他の小売業(大型店を含む)下げ幅23.0ポイント、食品製造業下げ幅18.2ポイント悪化した。

	全体	建設業	設備業	繊維品製造業	食品製造業	機械・金属製造業	化学・プラ製造業	その他の製造業	卸売業	小売業(飲・食料品)	その他の小売業(大型店含む)	飲食店	サービス業
H17.4～6	▲16.3	▲23.1	▲20.5	▲30.0	▲14.3	▲2.1	▲11.5	▲28.8	▲10.3	▲37.5	▲25.0	▲8.6	7.9
7～9	▲18.3	▲23.6	0.0	▲30.0	▲4.8	▲4.2	▲7.0	▲30.8	▲33.3	▲22.0	▲25.0	▲32.3	▲28.0
10～12	▲9.5	0.0	▲16.2	▲22.0	0.0	▲10.1	▲2.4	▲15.0	10.7	▲7.3	▲18.4	▲32.3	0.0
H18.1～3	▲12.1	▲13.0	▲3.9	▲7.7	▲9.1	4.2	▲6.8	▲23.1	▲23.1	▲11.1	▲18.4	▲32.3	▲23.7
4～6	▲13.3	▲27.3	▲22.5	▲3.9	8.8	▲2.1	▲2.3	▲28.8	▲29.4	▲37.5	▲12.5	▲26.5	3.8
7～9	▲15.4	▲9.5	▲7.3	▲42.9	▲9.4	▲12.7	▲4.6	▲19.0	▲5.9	▲22.0	▲35.5	▲13.0	▲7.9



◎分析方法【景況動向指数(DI)による】
景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

商工会議所の委員会

毎月、委員会の活動報告を掲載します

労働福祉委員会 会員大会に向けて 最終打ち合わせ

十月十九日(木)第四回労働福祉委員会(小倉義人委員長)が開催された。同委員会は、十一月二十五日開催の創立六十周年記念「会員大会」の主管委員会として年度当初から実施計画を取りまとめ協議を進めて来た。

大会前の最終開催となった今回の委員会では、記念式典・抽選会・清水アキラ歌謡ショー等、一連の進行について確認。最終の打合せを行った。

大会当日は、来賓・表彰者・会員事業所等から一〇〇〇人を超える来場を予定。大会を通じて「会員との団結」を図ることを目的としている。

最後に、事務局から大会参加申込の状況、十月二十六日開催の第二十二回会員親睦ゴルフ大会の参加者及び協賛事業所について報告した。(奈良)



全国商工会議所 観光振興大会

十月十二日(木)、北海道函館市において「商工会議所観光振興大会2006 in 函館」が開催された。当所から島田副会頭・落合副会頭他議員等十四名が参加した。

今回は、「体験・滞在型観光の振興と移住の促進」をテーマに、それぞれが持つ固有の地域資源を生かして「地域の、地域による、地域のための観光地づくり」を推進する「函館アピール」が満場一致で採択された。

本大会では、日本商工会議所から、各地で取り組まれている観光振興事業の現状と今後の方向性についての説明。続いて、慶應義塾大学経済学部教授で前内閣府特命顧問の島田晴雄氏が「日本の観光の問題点と新たな発展への戦略」と題して基調講演、「二十一世紀型観光の課題―新しい観光を求めて、参加型から定住へ」をテーマにパネルディスカッションが行われた。

夜には交流会や函館山山頂からの「世界一の夜景観賞」を楽しんだ。(飯塚)

フリーマーケットの開催及びリサイクル家具・自転車の展示販売

～みかもクリーンセンター、リサイクルプラザ～

リサイクルプラザでは、廃棄物の減量と資源の有効利用を図るうえから、フリーマーケットを開催します。(協力：佐野商工会議所、佐野市総合ボランティアセンター、田沼町商工会、葛生町商工会)

そこで、出店者の募集、合わせて、リサイクル家具、自転車の展示販売も行います。

- ◆日時 11月23日(祝・木)午前10時～午後3時(応募は午後2時まで)
- ◆会場 リサイクルプラザ広場(町谷町)
- ◆募集 30区画(先着順) ◆出店料 無料
- ◆申込期限 11月15日(水)着分まで(定数になり次第、締め切り)
- ◆出店商品 不用となった衣料品・日用雑貨品・園芸品・手芸品等(農産物・飲食物は除く)
- ◆家具・自転車の展示販売 1人1点の申込により、複数応募の場合は抽選
- ◆その他 先着30名程度の来場者にエコ・グッズを進呈
- ◆お問い合わせ先 リサイクルプラザ ☎0283-23-8153

各地の委員と情報交流

栃木県振興委員研究会

商工会議所と会員事業所とのパイプ役として、小規模企業の経営改善に活躍している振興委員の平成十八年度研究会が、九月二十九日(金)大田原商工会議所(金)国際医療福祉大学で開催され約百五十名が参加した。当所からは十五名が参加した。

同研究会は、県内九つの商工会議所振興委員が一堂に会し、各地の経済状況を把握することで研鑽に努めてもらおうと年に一度行われている。当日は、冒頭、模範企業経営者による講演が行われ、中村事務局長が挨拶、座長となり議事を進行、平成十八年度栃木県商工会議所小規模企業振興委員研究会について、佐野商工会議所創立六十周年記念大会について、商工いきいき保証制度について、かたくり共済キャンペーンについて説明した。

経営指導員等による事例発表では、①平成十八年度第二四半期分佐野市景況調査報告について、②創業塾・経営革新塾について等、各担当指導員から説明した(千金榮)

最後に佐野公共職業安定所長太田住男氏を講師に、「佐野所管内の雇用状況等について」と題し研修会を行った。

後、地域及び業界等の情報交換が各振興委員から行われた。

最後に佐野公共職業安定所長太田住男氏を講師に、「佐野所管内の雇用状況等について」と題し研修会を行った。(千金榮)

年末資金の準備はいかがですか？

低利の融資制度でバックアップ

マル経資金は、小企業の方々が利用できる国の融資制度です。(最近二期分の決算書・確定申告書を持参の上「相談下さい」)「利用できる方」

- 最近一年以上地区内で営業し、六ヶ月以上当所の経営指導を受けていること。
- 小売・卸売・サービス業は従業員五人以下。製造・建設業は従業員二十人以下。
- 期限の到来している税金関係を保納されていること。
- 許認可・登録届出を要する事業は現に許認可登録等を受けていること。
- 国民生活金融公庫の対象業種であること。環境衛生業(飲食店・理美容業等)は運転資金のみ利用可能。
- 連続欠損及び借入過多の場合、ご利用頂けない場合があります。

《融資限度》
運転・設備資金とも五〇万円(四五〇万円の別枠も)

融資対象者は、県内で一年以上事業所を有して営業を行っている中小企業等。資金使途は運転資金のみ。融資額は企業が一千万円以内、団体が一億円以内。申込期間は平成十八年十二月二十九日まで。

県の融資制度に関するお問合せは、取扱金融機関又は県経営支援課(☎〇二八二二一五五二)まで。また、県の中小企業季節資金融資もあります。(千金榮)

2006 in 函館

地域の地域による観光地づくり

観光振興大会